

希望と誇りをもって

成人の門出を祝う

成人式

成人の門出にあたり、自ら生きぬこうとする青年を祝い励ますため、成人式が一月三日町福祉センターでおおそかに挙行されました。

当日は午前十時にはじまり、君ヶ代斉唱のあと「激動する社会情勢を充分見きわめられる成人として地域社会に貢献し、希望と誇りをもって前進してください」と町長式辞があり、成人者代表 岩淵美千代さん（神川中）に記念品が贈呈され、白川裕美さん（中園）の力強い誓いのことばで二百二十三人の新人成人者は



いよいよ町長式辞があり、成人者代表 岩淵美千代さん（神川中）に記念品が贈呈され、白川裕美さん（中園）の力強い誓いのことばで二百二十三人の新人成人者は

お礼

坂元 左武郎



退任して一年、皆様の温かい御厚情によりまして、毎日を楽しく愉快に生活させていた

だいております。これひとえに皆様の御陰だと毎日感謝の日々であります。

さて、このたび県民表彰の栄に浴しました。町長として皆様の御支援により長く勤めさせていただいた御陰であり

ます。県民表彰は過去において社会福祉部門で山元ハナさんや池田達志先生、地方自治部門で本金清さんが受賞されており、身にあまる光栄であります。これは私を育てて下さいました先輩各位並びに町民各位の多年にわたり御支援下さいました賜であり、感謝の気持ちで一杯でございます。今後は県民表彰に恥ない生活を送り、陰から大根占町の限りない発展と総親和を願ってやみません。ここに町報を借りて皆様に御礼申し上げます。

自覚も新たに固く誓い合いました。

若者のつどいでは、新人成人者の中野清文さん（池田）斜木克生さん（大根占）上鶴美智代さん（神川）が新人成人としての抱負を発表し、青年団代表の脇きよ子さん（役場）笹原修さん（自営）が団体活動を通じての体験発表をし、後輩を激励いたしました。

記念植樹はサクラの木を植樹し、そのあと、記念撮影を行い、すべての行事を終えました。

南部消防署が

新庁舎に移転

南部消防署がさる一月二十日から新消防庁舎に移転し、業務を開始いたしました。場所には次のとおりです。

本町城元一〇五五番地（大根占郵便局となり）

◎火災・救急・風水害などは必ず一一九番（緊急電話）をダイヤルして下さい。

ただし、地域集団電話を使用されている方は従来どおり〇一―一九とダイヤルし

四月分から

年金の保険料

二千七百三十円に

年金受給者急増や年金額の上昇などの理由で昭和五十三年四月分から保険料が二千七百三十円になります。

年金の保険料の値上の理由は左の三つが要因とされます。

①年金財政①

年金の財源は保険料と国の負担金と積立金の運用利子によってまかなわれています。

①年金額の上昇①

年金額は物価スライド制の実施によって、毎年引き上げられてきましたが、保険料も同じく物価スライドで引き上げられるしくみになってきました。

保険料納入については毎月計画的に掛けていけば老後の暮しに心配ありません。また年金納入が困難なときは七月中までに免除申請を役場年金係に提出してください。

保険料を四月中に一年分前納すると割引もあります。



県内の産業別

最低賃金の改定

昭和五十三年一月十二日から

一時間 三百円

県内の産業別最低賃金の改定が昭和五十三年一月十二日から次のように適用されます。

◎機械・金属製品等製造業

一日 二千四百五十円

一時間 三百一十円

但し、六ヶ月未満の者や清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者は一日二千二百円、（一時間二百七十五円）

◎自動車整備業

一日 二千四百円

一時間 二百八十一円

但し、印刷・印刷関連産業（印刷・同関連産業のみ効力発生が二月十三日）

一日 二千二百四十五円

一時間 二百八十一円

◎印刷・印刷関連産業（印刷・同関連産業のみ効力発生が二月十三日）

一日 二千二百四十五円

一時間 二百八十一円

但し、印刷・印刷関連産業に従事する労働者のうち、清掃

ブレーキは早めに、スピードはひかえめに



又は片付けの業務に従事する者については適用を除外されていますので鹿児島県最低賃金一日二千八十六円（一時間二百六十一円）が適用されることとなります。

（労働基準局）

県下一周駅伝大会は、二月十一日から二月十五日までの五日間にわたり開催されます。本町も昨年からコースに組み入れられ、選手が走るようになっていきます。第五日（二月十五日）大根占中学校下を午前八時三十分に出発、本町通過時間は八時三十分～九時頃です。

県下一周駅伝
二月十五日

す。ひとりでも多くの町民が駅伝コースである国道二六九号線に出て、郷土肝付地区チームに応援をしていただくとともに、県下の有名選手の健脚ぶりに惜しみない拍手と声援を送り、大会を盛りあげていただくようお願いいたします。

古式豊かな

第二回新春かるた大会

第二回新春かるた大会が町文化協会小倉一首同好会（山下辰二会長、会員十二人）主催で一月十六日、午前十時から町福祉センターの和室で開かれました。

この行事は町民に日本古来の歌の世界を引継ぎ、親しんでもらおうと昨年から開かれているものです。

この日は三日間の事前練習で腕を磨いた子ども三十七人おとな十一人の計四十八人が参加し、年令別競技「ちらし」からはじまり親と子の「源平合戦」など多様な競技に和気あいあいの中にも真剣なかるたとりが展開されました。

なお、この大会は県下でも珍しいためMBCからテレビ放送されました。

入賞者は次のとおりです。

十歳以下（男子）
一位 原田 康夫（大小三）
二位 後金健二（大小三）
十歳以下（女子）
一位 書川則子（大小二）
二位 久保めぐみ（大小三）
十歳～十三歳（男子）
一位 東 幸雄（大小二）
二位 寺前 学（大小六）
十一歳～十三歳（女子）
一位 石岡知子（大小五）
二位 岩元美樹子（大小六）
中高校生（女子）
一位 石岡津枝（大小二）
二位 後金健子（純心中）
成人の部（Aランク位）



もちつきや演芸を披露 国分自衛隊が慰問

陸上自衛隊国分駐とん第十二普通科連隊第一中隊（田中正行副中隊長以下八人）が、さる十二月二十一日、本町のすずしろの里（園長、長浜セイ子、園生五十五人）を施設慰問しました。

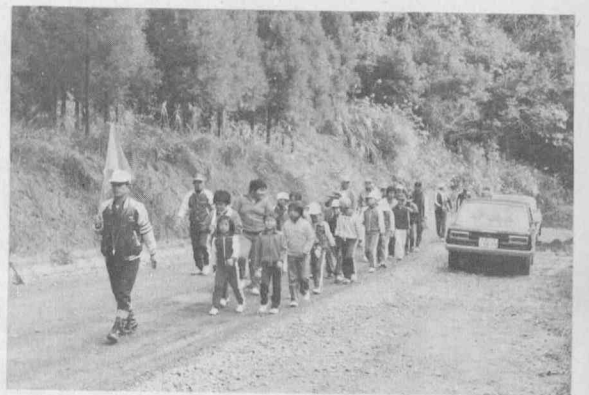
当日は、中隊と園でもちよった約三十キロのもち米を入園者と一緒にもちつきをし、そ



新田美鈴・石岡洋子・岩元恵美子・原田とし子・山元佑子・前田恵美子・崎田むつ子・佐藤ひろ子・東すみ子・書川弘子・徳永貞子

250人の親子が参加

ノーカーデー歩こう大会 親子たこあげ大会



本町では、さる一月八日第六回町ノーカーデー歩こう大会と親子たこあげ大会を実施しました。

最近、自動車の激増により歩く機会の少なくなった私達

は歩くことにより自分の体力を知り健康増進を図ろうと親子たこあげ大会を兼ねて実施されたものです。

この日は絶好の日和に恵まれ、約二百五十人の参加者が

あり、各地区の小中学校から運動公園までの往復を一人の落伍者もなく全員完歩しました。また、同時に冬休み中に自作したたこを運動公園に持ちより、たこあげに興じました。

たこあげ大会の成績は次のとおり。

◎力作賞 石川淳二
前迫隆三・木下 太

◎技能賞 今村 勉
山元義行・飯屋賢二

◎努力賞 水流聖行
宮原博之・小野善人

◎宇宙飛行賞
原田泰天・池吉隆一
橋山睦志・水流聖功

中野 守・永峯広行
段かおり・木下千治

なお、この大会に最少年者の池吉典充君（城ヶ崎・四才）

厚ヶ瀬部落が優勝

第三回宿利原校区一周駅伝大会

一周駅伝大会

第三回宿利原校区一周駅伝大会（宿利原小中PTA主催）が一月七日行われました。

この大会には九部落八チームの参加があり、宿利原地区の長距離競技への関心の高さがうかがえます。

大会は午前二時に中学校をスタート、高尾く大尾く笑喜くゴール中学校間九加九区間で行われ、沿道の声を枯らし、父も大健闘の一日でした。

優勝 厚ヶ瀬部落
二位 宿利原部落
三位 命苦部落

善意の話題

も出場し、十キロを完歩して皆から激励されました。

町社協へ

神川上いっば会から 金一封

香典返し

社会福祉事業費にと次の方々から、香典返しにかえ寄附がありました。厚くお礼申し上げます。（一）は故人

脇一夫（スミ） 塩屋
横峯照二（友三郎） 木場
寺田レイ子（菊彦） 木場
上鶴義秀（虎熊） 神川上
馬込正吉（栄治） 笹原

錦江園へ

吾平町老人クラブから みかん
神川のめばえ保育園から もち
麓の吉永酒店から もち米
神川いっば会から 金一封

日本専売公社から たばこ
本町の四本ミチ子さんから もち

栄町の有村綱雄さんから リンゴ
大根占の山南繁彦さんから ネギ
寺前の帖地のり子さんから たばこ
寺前の山河勇さんから 野菜（四面七段へ）

お知らせ



大根占町人権擁護委員

百枝 重孝
新原 兵助

住みよい
きれいな町づくり
チリはきめられた日にきめられた場所に

無料人権法律
相談所を開設

理由なく無理を強いられ
たり、人権を無視されて悩んで
おられる方はございませんか。

婚姻（内縁）離婚、扶養、
相談、土地建物問題、借地借
家、サラリーローン問題、交
通事故、近隣関係などでお困
りの方は遠慮なく相談におこ
しください。秘密は固く守ら
れています。

日時 昭和53年2月17日

午前10時から午後3時

場所 大根占町役場会議室

相談担当者
家児島地方事務局鹿屋支局
職員

所得税の確定申告はじまる

昭和五十二年分の所得税
の確定申告と納税は二月十

所得税の確定申告は早目に!!

申告の相談は……税務署・商工会議所
商工会・市役所・町村役場で……



<税務署>

六日から受け付けが始りま
す。この申告と納税の期限
は、三月十五日までと
なっていますが、期限
間近になりますと税務
署の窓口が大変混雑し
落ちついて相談ができ
なかつたり、長い間待
つていただくようなこ
ともになります。申告
はできるだけ早く済ま
せましょう。

建物の新改築の
際は電話の配管も

◎電話をひくときは、電気、
ガス、水道と同じように配管
設備が必要です。

◎もし配管がないと……

できあがった新しい壁に穴
をあけたり、壁や柱などにキ
ズがつくこともあります。天
井や床、壁などに電話線をむ
き出しにしていたのでは、せ
っかくのきれいなお部屋もだ
いなしです。また、希望の場
所に取り付けができなかった
例もあります。

◎配管工事のご相談は、電話
う。

請求は早めに!

三月三十一日に時効
(第二回特別弔慰金)

昭和五十二年十一月末現在
本町の第二回特別弔慰金(額
面二十万円の十年償還国債)
は一九九件の請求書を受理し
てすでに一八五件が裁定になっ
ています。

この第二回特別弔慰金を受
ける権利は昭和五十三年三月
三十一日までに請求を行なわ
ないと時効により消滅するこ
とになっていきますので、まだ
請求の済んでない人は早めに
請求してください。

請求書の用紙は役場住民課
福祉係に準備してあります。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

訂正

一月号の三ページ写真説明
「ちりが山のように(木原)」
は「(大橋下)」の誤りであり
ましたので、お訂正申し上げ
ます。御迷惑をお掛けしまし
たが紙上をもってお詫びいた
します。

▼すずしろの里へ

(三面七段より)

上ノ宇都の福岡国夫さんから

野菜

高山町の上山嘉一郎さんから

みかんと菓子

高山町の福岡フクさんから

菓子と果物

垂水市の大坪ミサさんから

みかん

鹿屋市の梅北ユキエさんから

みかん

佐多町の田中梅吉さんから

みかん

鹿屋市の久木田ノブさんから

みかん

指宿市の村川広秋さんから

みかん

本町の原製菓から

ケーキ

旭町の書川正平さんから

調味料

塩屋の厚ケ瀬精肉店から

ハム

麓の是枝直義さんから

餅うす

神之浜の中村三勇さんから

バナナ

高山町の信時清熊さんから

みかん

栗野町の芝山春義さんから

そば

鹿児島市の富安西雄さんから

菓子

麓の竹下茂嘉さんから

金一封

京町の根占地区信用金庫から

みかん

串良町の平山時正さんから

菓子

